

谷津の人々が代々守り続けてきた仏像たち

南禅寺の仏像

河津桜と温泉で知られる河津町は、平安時代、華やかな仏教文化が花開いた土地でもありました。多くの仏像を伝える河津町にあって最も古く、学術的美術的に重要な仏像を多数伝えるのが谷津の南禅寺です。南禅寺の本尊・薬師如来坐像は、平安時代前期(9世紀)に遡る仏像で、静岡県内最古の仏像です。他にも、東海最古の地蔵菩薩立像(10世紀)や、ヨーロッパ各地での展示会で絶賛された二天立像(10世紀)を始め、24体の平安仏が伝えられており、まさに仏教美術の宝庫といえます。

「まさにパワースポット」

谷津・南禅寺に伝わる平安の仏像群



薬師如来坐像

薬師如来坐像

薬師如来は、この世のはるか東の東方瑠璃光浄土について、日光菩薩・月光菩薩・十二神将を従えて、人々の病気を癒し、国の災いを救うといわれています。

※写真:大正大学副島研究室

※いずれも静岡県指定有形文化財

主な仏像と南禅寺の歴史

区分	時期	像高(cm)	概要
薬師如来坐像	平安前~中期	117.7	南禅寺本尊。静岡県最古の仏像
地蔵菩薩立像	平安中期	191.6	東海地方最古の地蔵像
十一面観音立像	平安中~後期	190.0	江戸時代、ほぼ全面的に修復
天部立像(2体)	平安前~中期	158.3、145.7	甲冑をまとう。欧州を巡る展示会で絶賛を浴びた名品
梵天・帝釈天立像	平安中期	176.0、173.0	
僧形坐像	平安中~後期	72.0	おびんずる様として信仰

伝承によれば、「かつて谷津には那蘭陀寺(ならんだじ)という七堂伽藍を備えた大きな寺があった。永享4年(1432年)山津波により堂や仏像が埋没。現在南禅寺に残る仏像群は土中より掘り起こされたものだという。」(平成11年「歴史の郷かわづ」より)

伊豆ならんだの里 河津平安の仏像展示館

〒413-0515 静岡県賀茂郡河津町谷津138番地
TEL/FAX 0558-34-0115

- [開館時間] 午前10時~午後4時(閉館)
- [休館日] 毎週水曜日、年末年始(12月29日~1月3日)
- [観覧料] 高校生以上 300円
小・中学生 100円
障害者(障害者手帳提示) 200円、小人無料

- 車でお越しの場合
 - ・天城方面より…東名沼津IC、新東名長泉・沼津ICより約1時間30分
 - ・熱海方面より…国道135号経由約1時間30分
 - 電車でお越しの場合
 - ・直通電車で…特急「踊り子号」でJR「東京駅」~伊豆急「河津駅」まで2時間40分
 - ・新幹線で…JR「熱海駅」~伊豆急「河津駅」まで1時間15分
- ※河津駅から徒歩25分

観光案内

河津町観光協会 tel.0558-32-0290 www.kawazu-onsen.com/



ファミリーマート付近、谷津橋を目標に経路をおとりください。